発表レジメの構成

1. 問題設定の経緯と背景

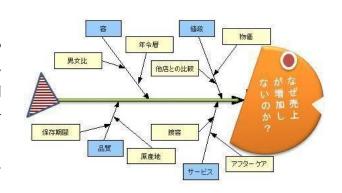
社会問題の中で、皆さんがなにを感じ、いくつかある問題の中からなぜそのテーマを選んだのか、その経緯を解り易く 文書で表現します。

書き出しは、私たちが「なぜ・・・・のか?」を選んだ理由は、・・・・の原因が何であるか疑問に思ったからである。この解決策を導きたくこの問題を選択した。

2. 問題が生じる原因の分析+フィッシュボーン図

上記の理由で設定したテーマについて、その問題が生じる 原因をどのように分析し、原因としてどのような内容が挙げられ たのかフィッシュボーンを用いて紹介するとともに、骨同士の関 係やその図全体を観て、この特性の原因をどこにあると考え分 析したのか、その経緯を解り易く表現する。

書き出しは、BSで、「・・・・」がいったいどのような原因で起こっているのかに視点を置いてみると、その根拠が見えてきた。



以上の要因を整理しているうちに、「・・・・」の原因が大きく・つの表札に集約されていることが分かった。これら・つの要素 (・、・、・、・、・、・)が複雑に関連し、それぞれの構成要素をもとに「・・・・・の問題」が発生する原因を分析した。

3. 問題解決のための具体的方法の分析+マトリックス図

フィッシュボーンを通して出された原因に対し、再度BSを用いて問題解決をするためには具体的に何をしたらよいか議論します。

その結果出された具体的解決策をマトリックスにまとめ、それ ぞれのメリット、デメリットを考察します。

| TAN | TA

4. 問題解決策の選定とまとめ

マトリックスによって導かれたそれぞれの解決策を選択し、実行に移すとよいか、決定した理由とともに、その方法を使うことによって問題点がどう変化することを期待しているかも含めて述べる。

また、取り上げた問題に対して、この議論によって明らかになったこと、気づいたことを紹介する。

注)

・図形作成サイトへ↓



・図形の貼り付け・・・図形をコピペ: Ctrl+C,Ctrl+V ("+"=押しながら)→図形をWクリック→「位置」→ 「文字列の折り返し」メニューから「回り込み」を選択

